

# 営農ウィークリーNEWS

今年度の新たな取組

## JA ライスセンター調整米の産米検査を実施

10月15日、JA ライスセンター調整米の検査を全農京都府本部長岡連合倉庫前で行いました。

この取組は、ライスセンター利用者のメリット対策として始めた新たな取組です。ライスセンター申込時に集荷数量と品種銘柄を契約することで、乾燥調整後の生産者の引取をさせていただきことなく出荷できます。

「キヌヒカリ」「ヒノヒカリ」については、早期契約と同額での買取うをさせていただいています。

管内の様々な地域から約1,400袋の契約をいただいております。当日は613袋の産米検査を実施しました。



公平かつ適正な農産物検査を行っています。



全農京都府本部農畜産部米穀課の職員が農産物検査業務を学ぶ目的で、農産物検査補助員として応援に来てくれました。

—TAC information—



双子のオクラ!



大山崎支店管内で、珍しいオクラが収穫されました！なんと、双子のオクラです。

どうして双子になったのかは不明ですが…

珍野菜コレクションにまた一つ、おもしろい野菜が加わりました。